

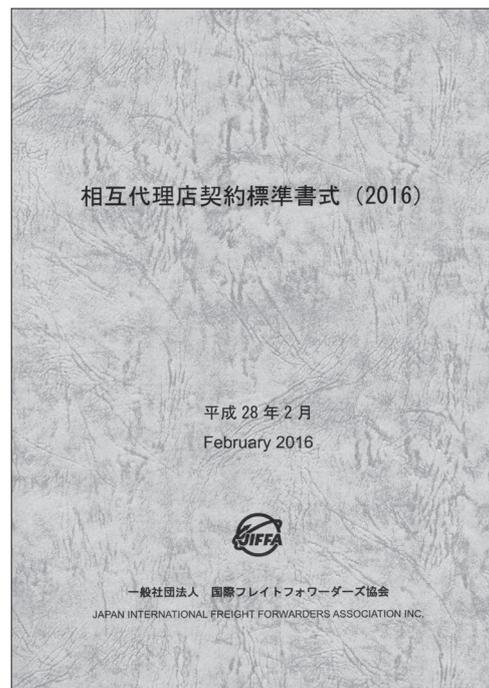
「相互代理店契約標準書式(2016)」 の発刊のお知らせ

法務委員会

この度、会員より待ち望まれていた、相互代理店契約書の新モデルが平成28年2月に法務委員会で策定され、装いも新たになって発刊されました。

これまでの「相互代理店契約書のモデル（改訂版）」は、JIFFA会員が海外の提携先との間で取り交わす代理店契約を検討する際に参考できる一つのモデルとして広く利用されてきましたが、発刊後15年以上が経ち、その間にフォワーダーを取巻く環境の変化も著しく、また同モデルもすでに絶版になっていたこともあり、JIFFA法務委員会内で新しいモデルの策定を急ぐべきとの認識に立ち、昨年来より検討を重ねようやく発刊までに至りました。

今回の新モデルの作成にあたっては、ビジネスのグローバル化に十分対応できることを目指しており、当協会が加盟するFIATAの標準代理店契約書やその他有効なフォワーダーから提供されたサンプルを参考にしつつ、更には英、米弁護士の助言を仰ぎ、必要と思われる範囲で英米法の考え方を採用し、標準書式としたものです。



本標準書式は、今後長きに亘りJIFFA会員に代理店契約の標準書式として従来以上に活用して頂きたいという願いを込めて、旧モデルの「改訂版」ではなく、新たに「相互代理店契約標準書式（2016）」という呼称に変更されています。

今回の標準書式の特徴は、次の通りとなっています。

- ①旧モデル版では、概要説明の上で英文、対訳を列記していたが、新たに各条ごとに解説を追加して、その条項が設定された意図、また原文を応用する際の注意点等を明らかにし、より使いやすいものとしている。
- ②会員は、JIFFAホームページから書式（英文のみ）をダウンロードすることが可能であり、必要に応じて内容の変更作業を容易にする配慮がなされている。

尚、ダウンロードには、会員がJIFFAホームページ閲覧のために使用する会員用のパスワードに加えて、ダウンロード用に別途定められたIDとパスワードが必要となっています。ダウンロード用のIDとパスワードは、各会員のJIFFAに登録された窓口担当宛に別途書面で通知されていますので、ダウンロードを希望される利用者は、各会員の窓口担当にご確認ください。また、JIFFA事務局へのID及びパスワードのお問い合わせには、応じかねますのでご注意ください。